



美木中だより 7月号

学校教育目標
郷土に誇りを持ち、知・徳・体を磨き続け、
グローバル社会を生き抜く生徒の育成

平成28年7月4日
発行
尾道市立美木中学校

読み聞かせをしていただきました

6月21日（火）、読み聞かせボランティアの会「ルピナス」の皆さんにお出でいただき、本の読み聞かせの会を実施していただきました。日頃、あまり読まない絵本を中心に3～4冊読んでくださいました。

生徒たちは、心を落ち着かせ、静かに、また、時には笑顔で聞き入っていました。本校の取組のひとつとして、「朝読書」があります。「朝読書」のねらいのひとつは、「授業に向けて落ち着いた状態をつくる」ことですが、読書を通して考えたり、学んだり、疑似体験したりしながら、自分の世界を広げることもできます。様々なジャンルの本を読み、読書に親しんでもらいたいと思います。



ちょっと考えてみませんか？情報通信について

情報通信の安心安全な利用のための標語（情報通信における安心安全推進協議会主催）の入賞作品をいくつか紹介してみたいと思います。パソコン、スマートフォンなどの情報通信機器の発達・普及はすさまじく、中学生、いや、小学生も利用しているのが現状です。しかし、皆さんもご承知のとおり、これらに係わる問題やトラブルも多く発生しています。子どもに持たせるか、持たせないかは保護者の判断ですが、その活用状況に責任を持つのも保護者であろうと思います。本当に必要なのか？持たせるのならば、どんな約束をする必要があるのか？ちょっと考えてみませんか？

- 総理大臣賞 「S：その送信 N：なにか失う S：心配ない？」
「あなたしだい ネットは良いもの 悪いもの」
- P T A 関連賞 「使い方 親といっしょに きめておこう」
「意味ないよ 会っているのに みなスマホ」



活気のある会社に行きました

キャリア教育のひとつとして、1年生が尾道にある日東電工と万田発酵を訪問しました。日東電工では、会社の歴史や製品について教えていただき、ショールームでの見学では実際に製品に触れたり、危険実験を体験したりすることで企業として何を大切にしているか学ぶことができました。

万田発酵では、商品開発の流れを教えていただき農園を見学する中で、どうやったらよりよい商品ができるのかを学ぶことができました。この学習を今後のMNCの活動に生かしていきたいと思います。



育友会親睦会「ヨガ教室」

6月11日（土）の授業参観後、インストラクターの西山美智子先生をお迎えし、「ヨガ教室」を行いました。今回のテーマは「ウエストのくびれをつくろう」でした。ゆったりとしたストレッチに始まり、参加者が苦しまないように、無理なく楽しく指導していただきました。生徒もたくさん参加し、終始和やかな時間でした。約1時間の教室でしたが、終わった後は、「くびれ」ができたように感じました。

お忙しい中、私たちのためにお出でいただき、懇切丁寧にご指導いただいた西山先生に、心から感謝いたします。



体罰、いじめ、セクシャル・ハラスメント相談窓口

【相談内容】・教職員からの体罰やセクシャル・ハラスメントについて ・いじめについて

【相談窓口】宮野 勝徳 教頭 阿世比丸一樹 教諭 大畠一洋 教諭
神田 由美 教諭 朝倉久美子 養護教諭

【連絡先】

尾道市立美木中学校 TEL 0848-48-0515 FAX 0848-48-5060